

Mihara Memorial Hospital

Vol. 18

秋号

発行月 令和7年10月
発行責任者 院長

ひろせの風

山田 浩貴
脳神経外科

美原 貫
脳神経外科

秋号のテーマ

- 10月は脳卒中月間 10月29日は世界脳卒中デー
症状はないけどちょっと心配…そんなときは脳ドックを受けてみよう！
- 脳卒中の治療後も私たちとこれからの生活を一緒に考えていきませんか
— あなたの新しい日常を支えます —

無料Wi-Fi

病院内で
使用できます



公益財団法人 脳血管研究所
美原記念病院
Mihara Memorial Hospital



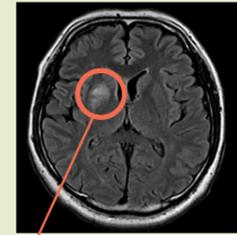
10月は脳卒中月間 10月29日は世界脳卒中デー

症状はないけどちょっと心配… そんなときは脳ドックを受けてみよう!



脳ドックで
何が分かる?

脳神経外科
山田 浩貴



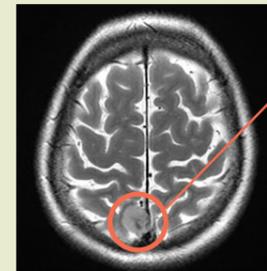
● 脳梗塞

小さな血管の詰まりが見つかることがあります。生活習慣を見直すことで新たな詰まりを防ぐことができます。



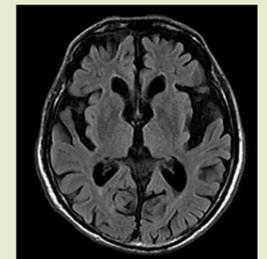
● 動脈瘤

血管にできるコブです。破裂するとクモ膜下出血を発症する可能性があるため、大きさやできた場所により手術を検討します。

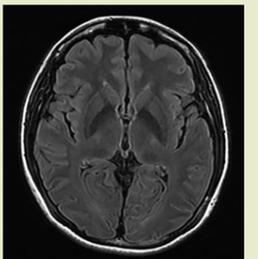


● 腫瘍

無症状のうちに発見できることで、経過を見ながら治療方法を選択することができます。



萎縮している脳



正常な脳

● 脳の萎縮 (オプション検査: ^{ブイエスラド}VSRAD)

萎縮は年齢を重ねることで見られる現象ですが、認知機能の低下に関連している場合もあります。

※撮影画像を専用ソフトで解析し、脳の萎縮の程度を“数値”で示すオプション検査です。

脳ドックについては
ホームページでも
紹介しています!



脳ドックを受けて
心も脳も
ホッとしよう!

元気なときにこそ 受けてほしい脳ドック

脳ドックは、しびれやめまい、急な頭痛といった症状がある方のための検査ではありません。元気な今だからこそ“脳健康チェック”として受けていただきたい検査です。大切なのは、症状が出る前に『見つけて』『備えて』『予防する』こと。

以下に当てはまる方は、未来のご自身とご家族の安心のために、一度脳ドックを受けてみませんか?

まずはチェック!



- 慢性的な頭痛がある
- 高血圧症・脂質異常症・糖尿病など生活習慣病がある
- 不整脈がある
- 喫煙している
- アルコール摂取量が多い
- 生活習慣が乱れがちで将来的に脳卒中にならないか心配である
- 家族に脳卒中(脳梗塞・クモ膜下出血・脳出血)の既往がある
- 家族にアルツハイマー型認知症などの既往がある



脳ドックって どうやって受けるの?

- 1 電話予約**
職員が希望日や検査が可能かどうかなど必要事項を伺い予約をお取りします。
- 2 予約日に来院・受付**
受診日に総合受付窓口にお越しください。受診票をお渡しします。
- 3 検査**
撮影前に金属類(スマホや時計など)がないかをチェックします。MRIで脳の構造や萎縮の程度、首の血管の状態を15~20分ほどで撮影します。
- 4 結果説明**
撮影した画像をもとに、医師が検査結果を分かりやすくお伝えします。

脳ドックの曜日と時間
月曜日と金曜日 13:00~15:00
予約受付
月曜日~金曜日 8:30~17:30
TEL: 0270-24-3355



1 医事課職員が予約をお取りします。



2 総合受付窓口にて受付後、MRI室へ進み、入口横に設置のボックスへ受診票を入れてお待ちください。



3 金属類がないかチェックして撮影スタート。スタッフがすぐ対応できるよう別室から注意深く見守っています。



4 医師から結果をご説明します。検査結果と撮影画像をお渡しします。



脳ドックの流れは
Instagramの
動画でも!

脳卒中の治療後も私たちとこれからの生活を一緒に考えていきませんか —あなたの新しい日常を支えます—

もう一度、運転したいけど不安が…

運転を再開していいのかな…



脳卒中を乗り越えたあとも、生活は続きます。「また車を運転できるだろうか」「これからの仕事はどうしよう」— そんな不安を一人で抱えてはいませんか。当院では、医師や作業療法士がチームとなり、運転や就労についての相談をお受けし支援を行っています。脳卒中の後も少しずつ安心して前に進める毎日を、ともに考えていきましょう。

仕事に戻りたいけど自信がない…

身体も気持ちもついていけるのかな…



- 脳卒中を発症された方や頭部外傷を負われた方
かつ以下のどれかに当てはまる方
- 運転を再開したいが不安のある方
- 運転免許センターの適性相談窓口で「運転の可否について確認を受ける必要がある」と言われた方
- 家族から「運転が心配」と言われていて相談先を探している方

相談

こんな方はご相談ください

- 脳卒中を発症された方や頭部外傷を負われた方
かつ以下の条件にすべて該当する方
- 65歳未満である
- 退院時一人で移動できる
- 通院が可能である
- 就労意欲がある

診察



中村智之先生



廣田美槻先生

リハビリテーション科

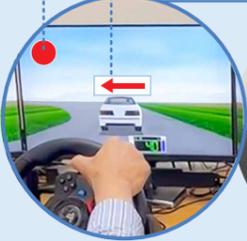
運転や仕事の再開に関する不安や悩みを伺います。それをもとに、運転再開や仕事復帰のタイミングなど一人ひとりの状況に合わせて、少しずつ段階を踏みながら支援を行います。

評価

認知機能や注意力を評価し、安全な運転ができるかを検査します。そのうえで運転再開に向けた練習を行います。

パソコン操作・事務作業・プレゼン練習など就労再開に向けた練習や、復帰後の職場や関係機関との調整・連携を行います。

- 例 複数の動作を同時に行う練習
- 点灯：ブレーキを踏む
 - 矢印表示：矢印の方向に曲がる



ドライビングシミュレーター

検査練習



神経学的検査

支援プログラム実施



パソコン操作



プレゼン練習



事務作業

事故のない地域づくりを目指し一緒に取り組んでいきましょう!



ホームページはこちら

自動車運転支援外来担当者

認知機能の低下がみられる方など脳卒中や頭部外傷以外の方もまずは私たちにご相談ください。

美原記念病院リハビリテーション部
TEL:0270-27-8813(直通)



ホームページはこちら

あなたに合った働き方を一緒に見つけていきましょう!



就労支援外来担当者

私の仕事について

私は事務部医事課に所属し、医療事務として勤務しています。日々の診療に関わる窓口対応や請求処理業務に加え、今号のテーマである脳ドックの予約受付も大切な業務の一つです。予約の際には、受診にあたって確認すべき事項を丁寧に伺い、安心して検査を受けていただけるよう心を配っています。脳ドックがご自身の健康を見直すきっかけとなれば幸いです。

さらに、病院が診療を行ううえで欠かせない「施設基準」の整備や管理にも携わっています。これは診療科ごとに人員配置や設備、体制が国の基準を満たしているかを確認する業務であり、患者さんに安心して医療を受けていただくための基盤づくりでもあります。新しい学びが多く、自身の成長にもつながるやりがいのある仕事だと感じています。

業務を行ううえで大切にしていること

来院される方の多くは、体調不良や不安を抱えていらっしゃいます。だからこそ受付や電話対応の際には、「安心していただくこと」「信頼していただくこと」を第一に考えています。すべての方にご満足いただくことは難しいかもしれませんが、少なくとも不安や不快な思いを与えないよう、丁寧に誠実な対応を心がけています。

医事課
課長代行
山田 俊輔

趣味：バンド活動



また、課長代行という立場から職員教育にも力を入れています。日常業務の習熟にとどまらず、医療事務としての知識やスキルを磨き、専門性を高めていける環境づくりを目指しています。同時に「仕事は楽しく！」をモットーに、笑顔で働ける職場づくりにも取り



▲ 面談を通して成長の方向性を整理

組んでいます。その積み重ねが、患者さんへのより良いサービスにつながると信じています。

皆さまへ

医事課は患者さんにとって最初に接する窓口であり、病院の顔でもあります。医療事務を通じて、皆さまに少しでも安心を届けられれば嬉しく思います。これからも気配りと目配りを大切に、快適に受診いただける環境づくりに努めてまいります。



▲ 山田課長代行率いる医事課医事請求部門の職員

連携医紹介

当院では地域のかかりつけ医との連携強化に努めています

Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？ Q2. 先生の『モットー』は？ Q3. 地域の皆さんへメッセージを！

内視鏡検診も可能

片貝クリニック

診療科目

■内科 ■消化器科



院長
片貝 堅志 先生

出身地：群馬県前橋市
趣味：囲碁・読書

Q1. 患者さんのお話をしっかり聞くこと、そのうえで治療についてできるだけわかりやすく丁寧に説明することを心がけています。また待合室は明るく開放的で清潔感のある空間を意識し、居心地のよいスペースでお待ちいただけるよう環境面にも配慮しています。

Q2. 『人にやさしく』体の不調を感じて来院される方は、不安を抱えていることが多いので、治療だけでなく気持ちに寄り添い、その不安を軽減できたらと思っています。“ここに来ると安心できる”と感じてもらえる場所でありたいと考えています。

Q3. 対象は中学生以上で、内科一般を幅広く診ています。大腸がんや胃がんなどの内視鏡検診にも力を入れており、早期発見・治療のお手伝いができればと思います。どこに相談したらよいか迷われている方は、気軽に受診してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:30～18:00	○	○	—	○	○	◇	—

休診日

■水曜午後
■日曜
■祝日

◇土曜日の午後は14:30～17:00の受付となります

お問合せ先

住所：〒372-0813 群馬県伊勢崎市蕪塚町1207-3
TEL：0270-61-9111

お知らせ

「マイナ保険証」への切替えはお済みですか？！

2025年12月2日以降 お持ちの健康保険証は使用できなくなります

ポイント
はここ！



マイナンバーカードを健康保険証として登録するだけでOK！

登録がお済みでない方は

ポイント
はここ！



資格確認証があればこれまで通り医療機関を受診可能

ただし **資格確認証には期限があります**ので早めの切替えをおすすめします

マイナ保険証の切替えについて
詳細はこちら →



広報誌「ひろせの風」
Vol.14 秋号 P4～P5 掲載



切替えは
お早めに！

お知らせ

10月29日は「世界脳卒中デー」

10月は脳卒中月間

脳卒中への理解促進と予防を呼びかけるため
建物を脳卒中のシンボルカラーの
ブルーにライトアップします。

美原記念病院

★ 美原記念病院・研宗館

10月23日(木)～29日(水) / 18:00～21:00

★ 臨江閣(前橋市) 10月27日(月)～31日(金) / 17:30～23:00

ライトアップは公益社団法人日本脳卒中協会群馬県支部が後援しています

研宗館

第125回

介護予防教室 特別講座

参加費無料

= 開催日時 = 令和7年11月15日(土) 14:00～16:00 (13:30 開場)

= 会場 = メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎 小ホール

= 講演 = 認知症をポジティブにとらえるには(仮)
講師：群馬大学 名誉教授 山口 晴保先生



その他、ご家族の介護体験談なども予定しています。詳細は病院ホームページ・回覧版・新聞の折り込みチラシ等でお知らせします。

主催：群馬県認知症疾患医療センター美原記念病院

共催：群馬県認知症疾患医療センター原病院

感染症の状況により予告なく中止となる場合がございます。ご了承ください。

お問合せ先

公益財団法人 脳血管研究所 **美原記念病院**

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366 <https://mihara-ibbv.jp>

TEL：0270-24-3355 FAX：0270-24-3359 E-mail：mihara-hosp@mihara-ibbv.jp

